授業科目　栄養教育実習

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	健栄
笹川　トシ子	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	60

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
	○	◎	◎	○

【概要・一般目標：GIO】

教育実習は、小学校又は中学校における教育実地研修であり、教職課程の根幹をなす。教育実習の目的は、学校教育の現実と学校現場での教師の活動を体験的かつ総合的に認識すること、大学で学習した専門教科や教職に関する知識・理論を学校教育活動に主体的に適用させること、学生自らが教職に対する使命感や自己の教職に対する能力・適性について自覚することである。

【学習目標・行動目標：SBO】

・栄養教諭の役割を認識し、児童及び生徒の食事に対する関心を育み、健康につながる食生活の実践ができるように指導する。
・家庭及び地域において学校を核とした食育の指導ができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	○オリエンテーション他（４月上旬）		事前指導
	○実習校での打ち合わせ（５月中旬：適宜）		事前指導：学外
	○栄養教育実習（６月上旬：２週間）		実習校
	＜実習の進め方と方法＞		
	講話：指導者からテーマに沿って話を聞く		
	観察：問題意識を持って子どもや教師の活動を注意深く見る		
	参加：栄養教諭（学級担任）の活動を補助的な立場で実際に行う		
	実習：栄養教諭（学級担任）の指導の下で計画を立案し、主体的に実践する		
	※「参加」の段階は、「講話」によって原則を理解し、「観察」によって実態を知る		
	知ったことを踏まえて、「実習」に向けての力量を高める		
	○栄養教育実習の自己評価、まとめ（６月下旬）		事後指導
	○実習報告会（８月上旬：半日）		報告会

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	
参考書	
その他の資料	栄養教育実習要項および実習日誌

【評価方法】

実習校の指導教員からの評価と実習レポート等報告書から評価する

【履修上の留意点】

実習計画は、実習指導者および教職担当教員の指導の下、準備を進める。
実習内容は、栄養教育実習要項に則って、実習校と相談し、各校の実情に合わせて調整し、計画する。